国際ロータリー第2530地区

創立 1951.1.1　承認 1951.3.23　登録番号 7734

# 福島ロータリークラブ会報

vol. 07

2023.8.31 thu

■例会場　福島市上町4-30 クーラクーリアンテ サンパレス
■例会日　木曜日12:30

【事務所】
福島市万世町2-5 福島銀行本店内9F
【例会日】木曜日 12：30
【TEL】024-536-1010
【FAX】024-536-1011
【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp
info@f-rotary.com

https://www.f-rotary.com/

［ホームページ］　［Facebook］

Rotary　世界に希望を生み出そう

2023-24 RI会長　ゴードン R. マッキナリー

## 会長あいさつ

2023-24年度会長　箱岩　偉

皆さん、こんにちは。

本日の第7回例会にあたり、RI第2530地区2023-24年度右近八郎ガバナー、福島南RC所属大橋廣治パストガバナーのご来訪を心より歓迎申し上げます。また、たくさんの皆さまと一緒に開催できますこと、大変嬉しく存じます。

お盆を過ぎましたのに、日本一当たるウェザーニュースによれば、最高気温予想が本日は37℃、明日は38℃です。まだまだ暑い日が続きそうですので、体調には十分ご留意ください。

さて皆さんは、「ロータリー文庫」をご存じですか？本日テーブルにその資料をご準備いたしました。

日本のロータリー創立50周年記念事業の一つとして、1970年（昭和45年）11月1日に東京都中央区有楽町の有楽町ビル内に、予算300万円で電話もない「ロータリー資料室」が誕生しました。

1971年（昭和46年）6月30日には「ロータリー日本50年史」が上梓（じょうし）され、その際集められた貴重な資料が散逸（さんいつ）しないよう、さらに新しい資料も積極的に集めてロータリーを勉強してもらう材料として提供するため、同1971年11月1日に公開されました。

その後1973年9月17日に現在の「ロータリー文庫」へ改称されました。

現在では、年間予算3,000万円超、2万3千点余りのロータリーに関する資料が収集整理され、1999年2月からはホームページも開設され、その後資料の電子化より閲覧出来る資料や文献も年々増加して、私たちロータリアンの利用に備えています。

「ロータリー文庫」の資金は、協力金として地区と通じて現在会員各自が年間200円を負担している為、日本の全てのクラブが関与しているものとして、「Japan Rotary Clubs Library」の名称を1999年より使用することがRIから承認されました。是非皆さまも一度この「ロータリー文庫」を覗いてみてはいかがですか？

また本日のプログラムは、㈱丹坊本店　村山由美子会員、野村證券㈱福島支店長　柳谷葉一会員の新会員スピーチです。ご清聴いただき、一日も早く更に親睦を深めて下さい。

以上、第7回例会の会長あいさつとさせていただきます。

## 本日のプログラム

### 新会員スピーチ

㈱丹坊本店　代表取締役　村山由美子 会員

野村證券㈱福島支店　支店長　柳谷葉一 会員

## 例会次第

**ロータリーソング「福島ロータリークラブの歌」**
ソングリーダー　善方邦彦 会員

善方邦彦 会員

**お客様並びに来訪ロータリアン紹介**
国際ロータリー第2530地区
パストガバナー　大橋廣治 様
（福島南RC所属）

大橋廣治 様

**大橋廣治 パストガバナーよりご挨拶**

古俣 猛 ファシリテーター

**■各委員会報告**

新会員オリエンテーション開催について
古俣 猛 クラブ・ラーニングファシリテーター

佐藤良智 委員長

社会奉仕小委員会
スポGOMI大会について　佐藤良智 委員長

例会小委員会　ニコニコBOX担当
今西英量 委員

今西英量 委員

## 幹事報告

中川宏生 幹事

- RI2560地区の地区研修・協議会にて右近ガバナーが基調講演をされており、この動画がRI2530地区のウェブサイトにて公開されました。是非、ご覧ください。
- 8/31（木）インターアクトクラブ年次大会が開催されます。当クラブより村上守人副委員長、岡田新也地区副幹事が出席いたします。
- 8/31（木）午後6時00分よりに肴にて戦略委員会を開催いたします。委員の皆様はよろしくお願いいたします。
- 9/2（土）地区職業奉仕委員会主催の「阿久津肇寛容塾」が開催されます。当クラブより、古俣猛会員、幡研一会員、菅沼裕会員、加藤義朋会員、相良元章会員、加納武志会員、小原敏会員、善方邦彦会員、大槻美恵子会員、鈴木恭一会員、私中川の11名が参加いたします。
- 10/1（日）地区RLI（ロータリーリーダシップ研究会）が開催されます。次期クラブ役員、クラブ理事新会員の皆様は積極的にご参加いただきたく、是非お申し込みください。
- 8月ロータリーレートは1ドル141円となりますのでお知らせいたします。

# 本日のプログラム

## 新会員スピーチ

㈱丹坊本店　代表取締役
**村山 由美子 会員**

この度3月末より福島ロータリークラブに入会いたしましたどらやき専門店「丹坊」の村山由美子と申します。歴史と伝統のある福島ロータリークラブよりお誘いをいただき、大変ありがたく光栄に存じております。

今回は新会員スピーチの機会をいただき誠にありがとうございます。正直なところ15分間のスピーチをするのは初めてのことで大変緊張しておりますが、皆様宜しくお願いいたします。今回は私の自己紹介も含めてお話してみたいと思います。

まず「家業を継ぐ前の私のこと」についてお話させていただきます。

私は、福島市内の産婦人科にて、先生が「お昼ご飯を食べに行くのでまだ出て来ないでね」といったそのタイミングに産気づき生まれたそうです。ちなみに私は2月7日生まれなのですが、5つ上の姉も同じ誕生日です。兄弟は姉と兄がおり私は末っ子です。

実家はひいおじいちゃんが戦後より飴屋を始め、祖父、父と家族全員代々受け継いでまいりました。

幼少の頃にはにぎやかな大家族で育ち、飴工場はその頃の私にとって遊び場でした。袋にシールを貼ったり、バターキャンディーのパッケージの牛乳バケツに木製のトンカチで取っ手をつけたり、たまに飴を口に頬張ったりと楽しい思い出です。

小学校は福島大学附属小学校へ進学し、初めてのバス通学を経験します。兄も同じ小学校だったため登校は一緒にできましたが、下校は別々でした。そのため下校中に来たバスの行先もよく見ないで飛び乗り、相馬まで行ってしまうという苦い経験を一度しております。その際には福島交通の方には大変親切にしていただきました。また、小学生の頃は休み時間は男の子のように外でサッカーやドッジボールをして過ごし、週末は地元のフットベースボールチームに所属し、とにかくスポーツが大好きでした。それと同時に小学校の合唱部にも所属し歌うことも大好きでした。体格は小学校6年間は学年一身長が小さく、歌う声だけは大きかったことからあだ名は「豆タンク」でした。

中学校ではソフトテニスと出会い優秀なチームメイトにも恵まれ、朝から晩まで一緒にテニスをし、仲間の大切さを学ぶことができました。また、いい恩師と出会い「英語」に興味を持ち出したのもこの頃でした。

短大は桜の聖母短期大学の英語科へ進学し、アメリカ留学を3か月経験しました。ニューヨークにほど近いコネチカット州にある姉妹校にて英語を学びました。

ホームステイ先のファミリーにはわが子のように愛情をかけていただき楽しい経験をたくさんさせていただきました。ニューヨークのブロードウェイのミュージカルを鑑賞したり、メトロポリタンミュージアムへ行ったり、ニューヨークで人気のレストランで食べたこともないおいしいお料理を味わったり、アメリカの家庭で作る桃のパイを作って頂いたり本当にすべてが初めての素晴らしい経験でした。

一方で、外国で過ごしたことで自分自身が日本のことをよく知らずに過ごしていることに気づく機会にもなり、茶道や和菓子、着物などに興味を持ち日本文化を再認識する入口を見つけることができた気がします。

また、アメリカから帰国後も「また外国に行きたい」という気持ちが変わることはなく、しばらく社会人として働きお金を貯めて、25歳で単身、オーストラリアへ行き6か月を過ごしました。オーストラリアは自然が雄大で気候も爽やかなこともあり、すぐに好きになりました。最初はシドニーを拠点として語学学校へ通い、そこからバックパッカーとしてオーストラリアを回りました。「バックパッカー」とは大きなリュック1つを背負い旅する人を指します。バックパッカーは「バックパッカーズ」という、正に「バックパッカー用の安い宿」を泊まり歩くのですが、そのような宿はトイレ、シャワー、キッチンは共同。いい宿は個人の鍵付きの寝室がありますが、場所によってはベットが男女関係なく振り分けられ2段ベットの下は男性が寝て居るという宿もあり、それにはとても驚きました。しかしながら、一人で旅をしていますと訪れた先々で新しい出会いがあり、国籍を超えた友人も作ることができ、同じキッチンでお料理をするとそこから文化の違いが垣間見えたり、楽しい経験がたくさんできました。

シドニーからメルボルン、パース、ブルーム、エアーズロックと旅をしている最中、長距離バスを利用することもありました。移動距離が長いこともありトイレ休憩があるのですが、とある休憩所でトイレと共に軽食を買って駐車場に戻ったところ、さっきまで停まっていた

長距離バスがこつ然と消えていました。長距離バスの中には唯一の荷物バックパックと、もちろんパスポートなども入ったままです。日本ボケしている私はまさか自分が、知らない土地の休憩所で置いて行かれるとは思いもしませんでした。パニックになっていると優しいオーストラリアの女性が声をかけて下さり、事情を話すと男らしく四駆の車に私を乗せて、一緒にバスを追いかけて下さったのです。そしてその女性のお陰で私はまたそのバスに乗車することができました。見ず知らずの私のために車を走らせて下さったその女性を今でも忘れることができません。

こうして振り返ってみると、外国での経験や人々との出会い、食べ物や文化などについて触れられたことは私の財産であり、現在も商品開発のアイディアの源になっている気がします。

次に「家業を継ぎ、どらやきを始めたこと」についてお話させていただきます。

幼少の頃から工場を「遊び場」としていたのは、兄弟3人の中でなぜか私だけで、とても工場に愛着がありました。小学校のバザーでは弊社の甘納豆を販売して喜んでいただくお客様の顔が見られたことがとても印象に残っており、今後の人生の選択における貴重な経験だったと思います。「お菓子屋さんを継ぎたい」その気持ちは自分の成長と共に育っていたのかもしれません。

私は、様々な仕事や海外留学を経て、27歳の時に家業である「丹治製菓」へ入社いたしました。

冒頭でもお話しました通り、丹治製菓は戦後間もない1948年、私の曽祖父が飴菓子を作り販売したのが始まりです。当時は甘いものが不足していた時代で、飴は大変喜ばれました。時代の流れと共に、甘納豆やゼリー、焼き菓子など次第に品揃えを拡充してまいりました。伝統的な「和」の味を大切に、これまでお菓子作りを取り組んできました。

「丹坊」のブランドは元々、丹治製菓が2008年にオープンした初の直営店につけられた名前でした。それまでは製造卸という業態であった為、スーパーや百貨店などへの卸販売をするのみで、自社店舗などで直接お客様へ販売することはありませんでした。それを変えるきっかけになったのが2005年にふくしま特産品コンクールで、県産の白桃やりんごを使った「あづまのゆきんこうさぎ」が「ふくしま特選品大賞」を受賞したことです。

従来、丹治製菓のお菓子は主にご自宅向けに購入されていましたが、受賞をきっかけにギフトやお土産としてもご利用いただけるようになりました。新たに生まれたこの需要をさらに広げていくことが必要と考え、県外のお客様へのお土産としてご利用いただけるよう、福島県産の桃や卵、小麦粉などを使ったケーキやクッキーを製造する工場を建設しました。そして直営店として工場に併設したのが「丹坊」です。「丹坊」という名前は、「丹治製菓」の持つイメージとは異なる新たなチャネルとして、皆様に親しまれてほしいという思いが込められています。

2008年に始めたお土産部門の販売がようやく軌道に乗り始めた矢先、東日本大震災が発生しました。原発事故の影響はとても大きく、これまで商品のセールスポイントであった「福島県産」の材料が使用できなくなり、他県から調達せざるを得なくなりました。食を扱う事業者としては大きな打撃となり、現状を打破するためには何か新たな取り組みが必要だと思いました。まさに「ピンチをチャンスに変える」という気持ちでこれまで挑戦してこなかった生菓子を地元のお客様へ製造販売したいと考え「どらやき」を手掛けることを決意いたしました。焼き菓子の直営店がすでにオープンしていたことも決断の後押しとなり、そこから「どらやき専門店丹坊」は生まれました。

どらやきへの取り組みを始めてからは、試行錯誤を重ねました。さまざまなどらやきを食べ比べ、生地や餡の食感など、自分達が作りたいどらやきの方向性を定めていきました。

また、「どらやき専門店」をうたうからには、品揃えも重要であると考え、「落花生」や「黒豆」、「白山」(モンブラン)、旬のフルーツと生クリームをいれた「旬」などを様々なバリエーションを取り揃えました。

震災の翌年、2012年5月に「丹坊」がどらやき専門店に生まれ変わり、新たな段階へと踏み出しました。どらやきを新たなブランドとして大きく育てようと考え、2013年には福島市丸子に出店し「㈱丹坊本店」と法人化、代表として就任いたしました。

生地は、醤油やはちみつ、日本酒など伝統的なレシピを配合した正統的などらやきです。

加えて、若い方にも受け入れてもらえるよう「小麦粉」にこだわりふんわり・もっちりとした食感を目指しています。従来から、甘納豆を作っていたこともあり、粒あんにはこだわっています。小豆は北海道産のえりも小豆としゅまり小豆を使用し、煮あがった小豆に純度の高い白双糖を加え、甘すぎないすっきりとした甘みを生み出しています。小豆には土由来の「土壌菌」が含まれていて、餡を日持ちさせるため、製造工程で熱処理を行い取り除くのが一般的です。しかし、それは餡の風味が失われることにもなります。他社と決定的に違うのは、当社では敢えて熱処理を行っていないことです。そのため、日持ちは短くなりますが、風味を失わない生の餡の味を楽しんでいただけます。私たちが目指すのは、糖度が低く後味のよい、極力余分なものを入れない素材その

ものの味を感じていただけるようなどらやきです。

また、どらやきの餡についてお話をしましたが、実は中身のない生地のみのどらやき「空（そら）」という商品もオープン当初から販売しています。私自身、子供の頃はどらやきがあると餡を取り除いて生地だけを食べていました。知人に聞いてみると同じように思う人が結構いて、「あるようでなかったけど、あっても面白い」と思い販売することにしました。ちなみにネーミングは「カラ」と「そら」をかけまして「そら」としました。

震災から8年目を迎えた3月のある日、「空」のみの注文が全国から突然殺到したことがありました。私は何が起きたのか全く見当もつかず、「何かがどこかで起きている」と感じました。

後でわかったのは、「空」を購入されたお客様がツイッターに「餡のないどらやき」と投稿されていたことでした。それがきっかけとなり、「私が探し求めていたものだ」など多くのリツイートが起こり、「いいね」は5万件を超え、ネット注文が殺到したのです。

SNSの反響の大きさに大変驚いた出来事でした。震災のピンチから生まれたどらやきが、8年後ちょっとしたきっかけから全国のお客様に「福島の商品だから」と敬遠されることなくご購入いただけたことが、私たちへの大きなエールとなり、自信をいただくことができました。

今年で丹坊はお陰様で12年目を迎えました。

今月の8月10日に新たな挑戦として、郡山市大槻町に新店舗「どらやき専門店　丹坊郡山店」をオープンいたしました。現在福島市成川に「工場直売店」、福島市丸子に「本店」があり、3店舗目の店舗となります。郡山店には本店同様小さなカフェを併設いたしました。

ふくしまの桃をPRするため、桃のかき氷や桃のスムージーを販売し、どらやき専門店ならではのどらやきのプレートや、どらやきパフェ、ホットどらやきなどを展開したいと考えております。郡山市という新天地で根を張ることができるよう精進してまいります。

こうして商売を続けさせていただけるのも、たくさんの温かいお客様とのご縁、販売のチャンスを下さるバイヤーとのご縁、同じ販売の立場で接客のアドバイスを下さる諸先輩方とのご縁などたくさんの出会いのお陰と思っております。

この度、前年度会長の相良元章さんにお誘いいただき福島ロータリークラブに入会させていただいたこともご縁であると感じています。相良直前会長には、いつも温かく接していただき本当に感謝しております。また、入会して間もないですが、会員の皆様にも本当に良くしていただき、楽しく活動をさせていただいております。このご縁を大事にしながら、感謝の気持ちを忘れず、ロータリークラブの社会奉仕の理念に恥じないようこれから活動してまいりたいと思いますので、今後とも皆様ご指導いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

慣れないスピーチでお聞き苦しい点が多々あったことと思いますが、最後までご清聴いただき、

本当にありがとうございました。これからも宜しくお願いいたします。

---

野村證券㈱福島支店　支店長

**柳谷 葉一 会員**

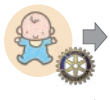
**柳 谷 葉 一**

やなぎだに　　よういち

1968.9.10生（54歳）
生まれ：大阪市北区
育ち　：大阪府門真市
(父:広島県出身、母:高知県出身)
大阪府立四條畷高校
→大阪市立大学・商学部卒
→1993年・野村證券入社

◆社歴◆

藤沢支店 ➡ リクルーター(本社) ➡ 虎ノ門支店 ➡ 名古屋支店

➡ 梅田支店 ➡ 相模原支店  ➡ 人事部(本社)

➡ 宮崎支店 ➡ 営業企画部(本社) ➡ 松山支店

➡ 荻窪支店 ➡ 福島支店

## 第3回スポGOMI大会 inふくしま

9/16（土）に「第3回スポGOMI大会 inふくしま」が開催されます。福島駅東口 まちなか広場にて、受付は9：30からで、10：00開会です。小雨決行です。

## 福島RC新会員セミナー開催

9/28（木）福島RC情報小委員会主催にて「福島RC新会員セミナー」を開催いたします。

入会3年未満の会員、または新会員セミナー未受講の会員、他希望者等、万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

**9/28（木）日興証券福島支店　2階　会議室にて**

- 16：00～16：50
  **新会員セミナー①「福島RC 現況説明」**
  講師／古俣 猛 クラブラーニングファシリテーター
- 17：00～18：00
  **新会員セミナー②「ようこそロータリーへ」**
  講師／阿久津 肇 パストガバナー
- 18：30～
  **懇親会**　※場所を移動し「精華苑」にて開催いたします。

懇親会／中国料理「精華苑」
会　費／3,000 円
（クラブから 2,000 円補助しております）
持ち物／2023-24 年度年次計画書・報告書
（9/14 例会場にて配布予定）

## 私のひと言

㈱安藤組
代表取締役社長
**安藤正明** 会員

最近おなか周りが苦しい、なんとなく身体が重い。恐る恐る体重計に乗ってみる、案の定〇キロも増えている。運動不足の上、懇親会の回数が増えているのが原因か。

これではいけないと思い、休日の朝に散歩を始めた。片道30分、往復1時間、北に行ったり、南に行ったり行く先を決めずその日の思い付きで歩いている。

普段は通らない路地を歩いていると、家の前で掃除をしている方から「お早うございます」と声を掛けられる、怪しい人物と思われなくて良かった。ほっとして挨拶を返す。

普段なにげなくかわしている挨拶ですが、挨拶されて心が温かくなったのは久しぶりのことです。今更ではありますが挨拶の大切さに気付かされた今日この頃でありました。

今井法律事務所
**今井理基夫** 会員

来年4月からのNHK朝ドラは「虎に翼」と決まり、その主人公のモデルは弁護士や裁判官を歴任された三淵嘉子氏であると伺っている。

三淵氏は、大正3年に生まれ、現在の明治大学法学部の前身を卒業され、戦前に女性初の弁護士となり（戦前は裁判官と検察官は男性のみであった）、戦後は2番目の女性裁判官になり、その後女性初の家庭裁判所所長になり、女性法曹の先頭を切って活躍されてきたが、昭和59年に69歳で亡くなられた。

三淵氏のご夫君は、会津若松市出身の初代最高裁長官三淵忠彦氏の長男三淵乾太郎氏（裁判官）であった。

私は、昭和51年4月からの約2年間、三淵氏から主に少年審判のご指導を受けたことがあり、前記の朝ドラがどのように描かれるかを今から楽しみにしている。

## 例会プログラムのご案内

**■9月14日（木）** 12：30～「クーラクーリアンテ サンパレス」

**【通常例会】**
- **ベテランウィーク**
  **ベテランスピーチ　阿部力哉 会員**
- **新会員スピーチ**
  ブレインハート法律事務所
  福島オフィス所長　**渡邊 大 会員**
  ※「ロータリーの友」紹介

**■9月21日（木）　祝日の週のため休会**

**■9月28日（木）** 12：30～「クーラクーリアンテ サンパレス」

**【通常例会】**
- **米山学友 再開in関東参加報告**
  米山記念奨学会委員会　**大槻美恵子 委員長**
- **月間テーマにちなんで**
  総合学習塾アビリティ 代表取締役　**佐藤朋幸 会員**
- **新会員スピーチ**
  ㈱三宅新聞店 代表取締役　**三宅一秀 会員**

## ニコニコBOX報告　本日の投入額 57件　◆報告　今西英量 委員

［お客様］

●**大橋 廣治 パストガバナー**

［メッセージ会員］

●**右近 八郎 ガバナー**

久しぶりの例会です。みな様には何かとお世話になっています。あと10か月よろしくお願いします。

●**大沼 健次 会員**

新会員・村山会員、柳谷会員のスピーチを祝して。

又、大橋PGの来訪を祝して！！

●**加藤 弘樹 会員**

村山さん、柳谷さんの新会員スピーチを楽しみにしております。

●**加藤 義朋 会員**

チンタカ君（福島グローバルRC会員）が恩返しと称して「福島・スリランカ友好協会設立」に尽力されています。

大橋PG大歓迎します。

●**狩野 安則 会員**

明るい時間の例会出席は、久しぶりです。毎日暑くて大変ですね。ガンバリましょう！

●**幡 研一 会員**

村山会員、柳谷会員のスピーチを楽しみにして。

●**細田 修二 会員**

NHKの国際放送「NHKワールドJAPAN」は、来年9月に福島の復興を支援する福島月間として復興の正確な情報や自然、観光地、食物の番組を海外に連日発信します。国内でもネットでご覧下さい。

●**柳谷 葉一 会員**

弊社と東邦銀行グループさんとの包括業務提携が基本合意されました。また改めて皆さまにご報告いたします。

●**芳見 弘一 会員**

新会員スピーチに期待して！

●**渡辺 健寿 会員**

村山由美子会員、柳谷葉一会員の新会員スピーチ、笑顔になれる楽しいスピーチを期待しています。

●**箱岩 偉 会長**

右近ガバナー、大橋PGのご来訪を歓迎いたします。

●他に 安斎圭一／安藤正明／今津啓司／今西英量／氏家有紀／内池 浩／大槻美恵子／岡田新也／小原 敏／加納武志／児玉健夫／小林仁一／坂本壮敏／相良元章／佐藤永之／佐藤英典／佐藤充孝／佐藤良智／白岩康夫／菅沼 裕／杉山淳／鈴木朋恵／善方邦彦／田沼紀美子／田畑建一／反後太郎／丹治正博／土屋敦雄／寺田 充／中尾 勉／仲尾雅至／中嶋基晴／中川宏生／藤井 守／本多修一朗／本田裕一／三宅一秀／村上守人／村山成也／村山由美子／山内修平／横山 淳／吉田大樹／渡邊大／渡邊又夫